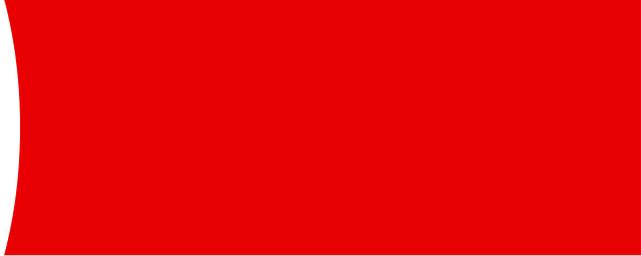


# 2019年度第2四半期 決算ハイライト



2019年11月13日

# 2019年度第2四半期決算の概要

【連結】

- 業務純益は、市場関連収益の増収を主因とした粗利益の増加が経費増加を上回り、631億円増加
- 親会社株主中間純利益は、前年に計上した貸倒引当金の戻入の反動等もあり、408億円減益の6,099億円（通期業績目標達成率67.8%）。通期業績目標は9,000億円を据え置き
- 1株当たり年間配当予想は25円を据え置き。総額500億円を上限とする自己株式取得を決議

## 連結業務粗利益

19,733億円

前年同期比 +907億円、+5%

## 経費率

68.0%

前年同期比 ▲1.8%低下

2020年度目標  
2017年度実績  
(68.0%) を下回る

## 連結業務純益

6,313億円

前年同期比 +631億円、+11%

## ROE (MUFG定義)

8.84%

前年同期比 ▲0.76%

2020年度目標  
7%~8%程度

## 親会社株主中間純利益

6,099億円

前年同期比 ▲408億円、▲6%

通期業績目標  
9,000億円  
(達成率: 67.8%)

## 普通株式等Tier1比率 (規制最終化ベース\*1)

12.1%

前年度末比 +0.7%

2020年度目標  
11%程度

## 株主還元

1株当たり年間配当予想 25円

前年度比 +3円

年間配当予想  
1株当たり25円  
(18年度通期決算  
発表から不変)

下期 自己株式取得 500億円

\*1 バーゼルIII規制見直しの最終化によるリスク・アセット増加影響を反映させた試算値 \* 本資料における計数・表記の定義は最終ページに掲載

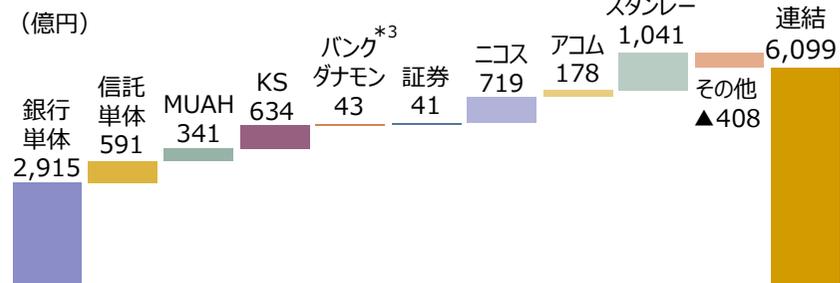
# 2019年度第2四半期決算の概要

【連結】

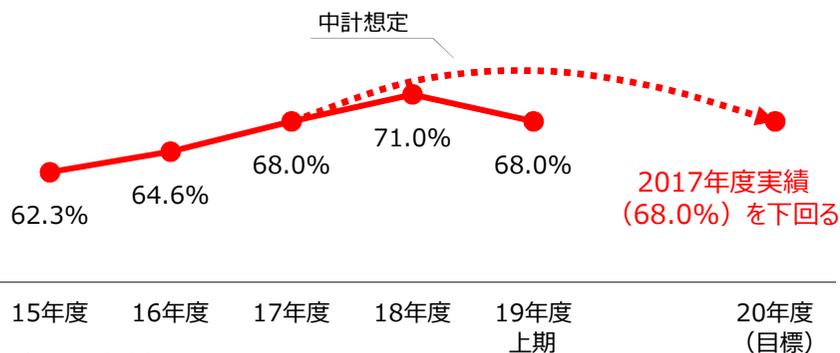
## 連結損益等概要

(億円)	18年上期	19年上期	増減
1 業務粗利益	18,825	19,733	907
2 営業費 (▲)	13,144	13,420	275
3 業務純益	5,681	6,313	631
4 経費率	69.8%	68.0%	▲ 1.8%
5 経常利益	8,859	7,952	▲ 906
6 親会社株主中間純利益	6,507	6,099	▲ 408
7 1株当たり中間配当 (円)	11.00	12.50	1.50
8 普通株式等Tier1比率 <sup>*1</sup>		12.1%	

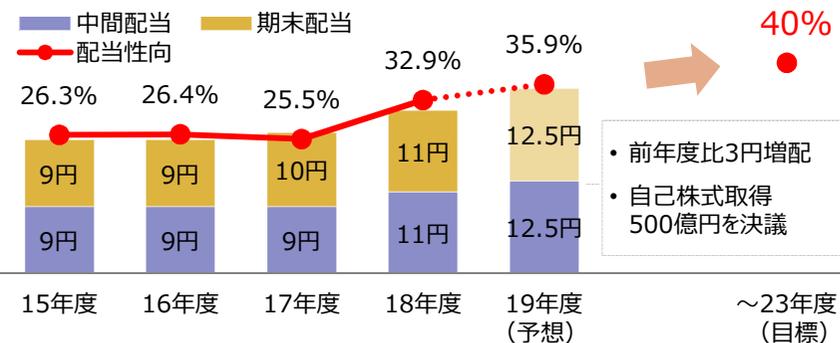
## <親会社株主中間純利益内訳<sup>\*2</sup>>



## 経費率推移



## 1株当たり配当金 / 配当性向 推移



## 主要施策

- デジタル**
  - 国内のペイメントネットワークを提供する事業会社「GO-NET Japan」を設立、20年上期サービス提供を目指す
- チャネル BPR**
  - スマホアプリ等活用による非対面チャネルへのシフト進展
  - 三井住友銀行との店舗外ATM共同利用開始

- 戦略出資**
  - バンクダナモン子会社化完了、第2四半期から連結P/Lに計上
  - FSI<sup>\*4</sup>株式取得完了、第3四半期から連結P/Lに計上予定
- ESG**
  - グリーンに加えソーシャル/サステナビリティボンドの発行態勢構築、サステナブルファイナンス目標20兆円との両輪で推進

\*1 規制最終化ベース。バーゼルIII規制見直しの最終化によるリスク・アセット増加影響を反映させた試算値 \*2 持分比率勘案後の実績  
\*3 連結子会社化以降の4~6月実績 \*4 First Sentier Investors、豪州アセットマネジメント会社CFGAMがブランド名変更

# 損益サマリー

【連結】

## 連結P/L

(億円)	18年上期	19年上期	増減
1 業務粗利益 (信託勘定償却前)	18,825	① 19,733	907
2 資金利益	9,702	9,341	▲ 361
3 信託報酬 + 役務取引等利益	6,967	6,846	▲ 121
4 特定取引利益 + その他業務利益	2,155	3,545	1,390
5 うち国債等債券関係損益	▲ 16	1,795	1,811
6 営業費 (▲)	13,144	② 13,420	275
7 業務純益	5,681	6,313	631
8 与信関係費用総額	1,179	③ ▲ 180	▲ 1,360
9 株式等関係損益	851	177	▲ 674
10 株式等売却損益	866	486	▲ 379
11 株式等償却	▲ 14	▲ 309	▲ 294
12 持分法による投資損益	1,637	1,496	▲ 141
13 その他の臨時損益	▲ 491	147	638
14 経常利益	8,859	7,952	▲ 906
15 特別損益	▲ 171	▲ 91	79
16 法人税等合計	▲ 1,653	▲ 1,267	385
17 親会社株主中間純利益	6,507	④ 6,099	▲ 408
18 1株当たり利益 (円)	49.65	47.20	▲ 2.46
(ご参考)	20年度目標		
19 ROE (MUFG定義) 7%~8%程度	9.61%	8.84%	▲0.76%
20 経費率 17年度実績*1 を下回る	69.8%	② 68.0%	▲1.8%

\*1 17年度経費率 68.0%

### ① 業務粗利益

- 金利低下影響により、資金利益が減少も債券関係損益が増加し、業務粗利益は907億円増加

### ② 営業費・経費率

- 営業費は海外での業容拡大や規制対応を主因に増加
- 経費率は、業務粗利益の増加を主因に68.0%に低下

### ③ 与信関係費用総額

- 前年に計上した貸倒引当金の戻入の反動を主因に、前年同期比1,360億円増加し、180億円の費用計上

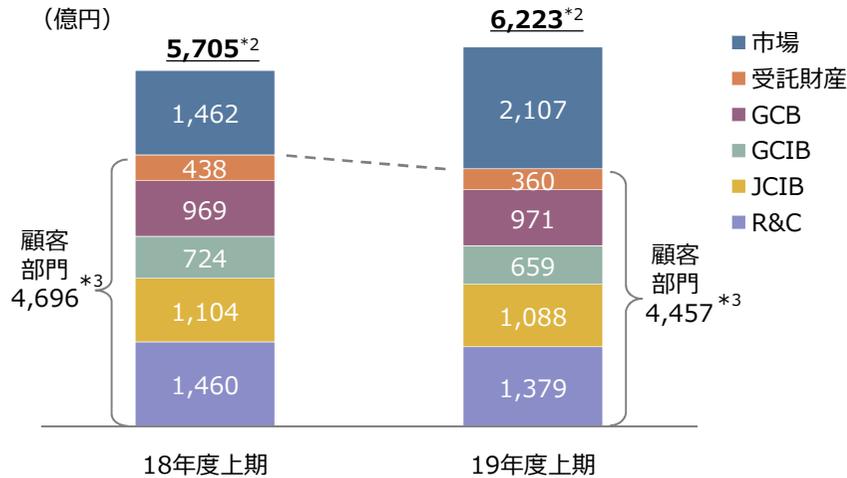
### ④ 親会社株主中間純利益

- 株式等関係損益の減少や持分法による投資損益の減少等により、親会社株主中間純利益は408億円の減益

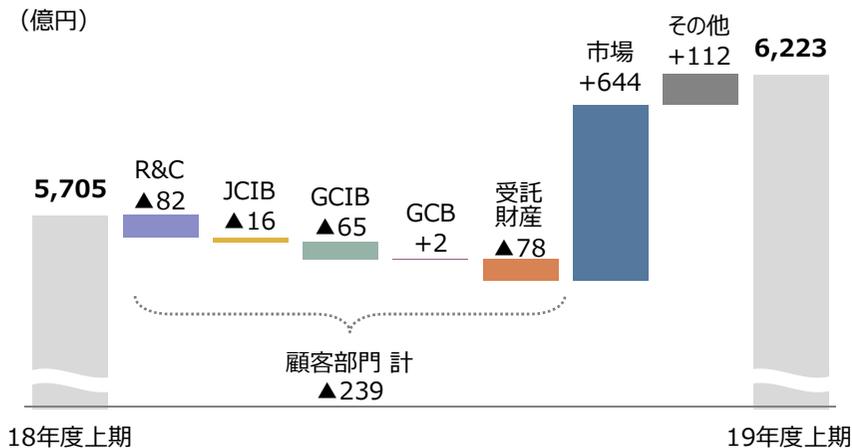
# 事業本部別業績

【連結】

## 事業本部別営業純益\*1



## 営業純益増減内訳



## 業績概要

- R&C** カード決済・CF\*4の業容拡大に加え、経費抑制に取り組むも、市況悪化を受け運用ビジネスが苦戦し減益継続
- JCIB** 預金残高増加、利ざや改善により外貨預貸金収益が増加、M&A案件成約等で非金利収益も増加ながら、為替影響により減益
- GCIB** 貸出金収益増加に加え、米州での大口M&A案件やアジアオセアニアでの案件成約が収益積上げに貢献も、為替影響もあり減益
- GCB** 米国は金利低下の影響もあり減益、一方、タイでは貸出残高の積上げにより金利収益が増加、バンクダナモンの連結子会社化も利益貢献
- 受託財産** 国内外の資産管理残高、国内法人投資家向け運用商品残高積上げも、出資先株式の売却に伴う配当金剥落により減益
- 市場** 顧客ビジネスは厳しい市場環境下ながら増収、トレジャリー業務も金利低下局面をとらえ増収

\*1 社内管理上の連結業務純益 \*2 本部・その他（18年度上期 ▲453、19年度上期 ▲341）を含む  
 \*3 営業純益合計（\*2）に顧客部門営業純益の占める割合は18年度上期で82%、19年度上期で72%。  
 海外対顧収益比率（GCIB+GCB）÷顧客部門営業純益は18年度上期で36%、19年度上期で37%  
 \*4 コンシューマーファイナンス

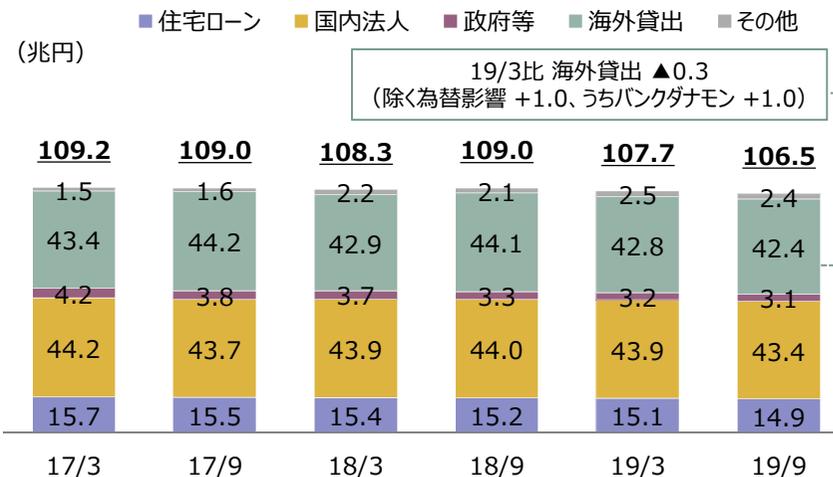
# B/Sサマリー

【連結】

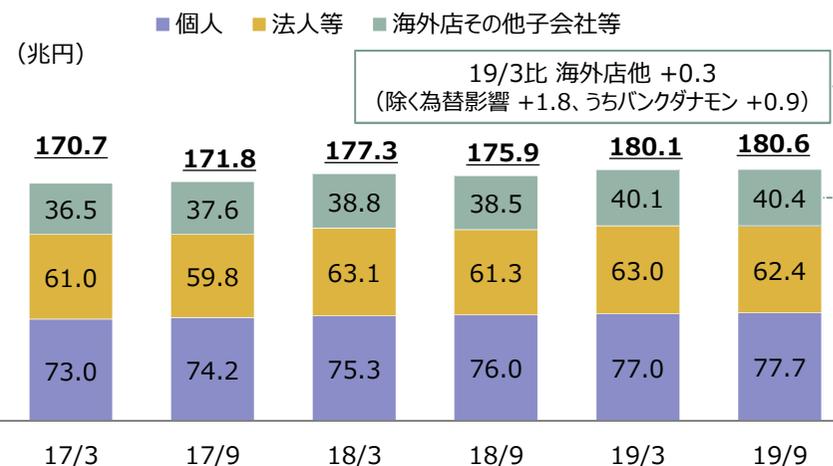
## 連結B/S

(億円)	19年9月末	19年3月末比
1 資産の部合計	3,144,800	▲33,411
2 貸出金 (銀行勘定+信託勘定)	1,065,584	▲12,147
3 貸出金 (銀行勘定)	1,061,892	▲12,232
4 うち住宅ローン <sup>*1</sup>	149,851	▲1,368
5 うち国内法人貸出 <sup>*1*2</sup>	434,804	▲4,926
6 うち海外貸出 <sup>*3</sup>	424,874	▲3,574
7 有価証券 (銀行勘定)	618,407	▲24,217
8 うち国内株式	56,249	▲1,533
9 うち国債	201,231	▲25,199
10 うち外国債券	226,941	▲523
11 負債の部合計	2,965,975	▲27,203
12 預金	1,806,635	▲4,922
13 うち個人預金 (国内店) <sup>*4</sup>	777,239	▲7,129
14 うち法人等預金 <sup>*4</sup>	624,613	▲5,691
15 うち海外店その他子会社等預金	404,783	▲3,484
16 純資産の部合計	178,824	▲6,207
17 金融再生法開示債権 <sup>*1</sup>	6,562	▲170
18 開示債権比率 <sup>*1</sup>	0.66%	0.03%
19 その他有価証券評価損益	36,730	▲3,373

## 貸出金推移 (未残)



## 預金推移 (未残)



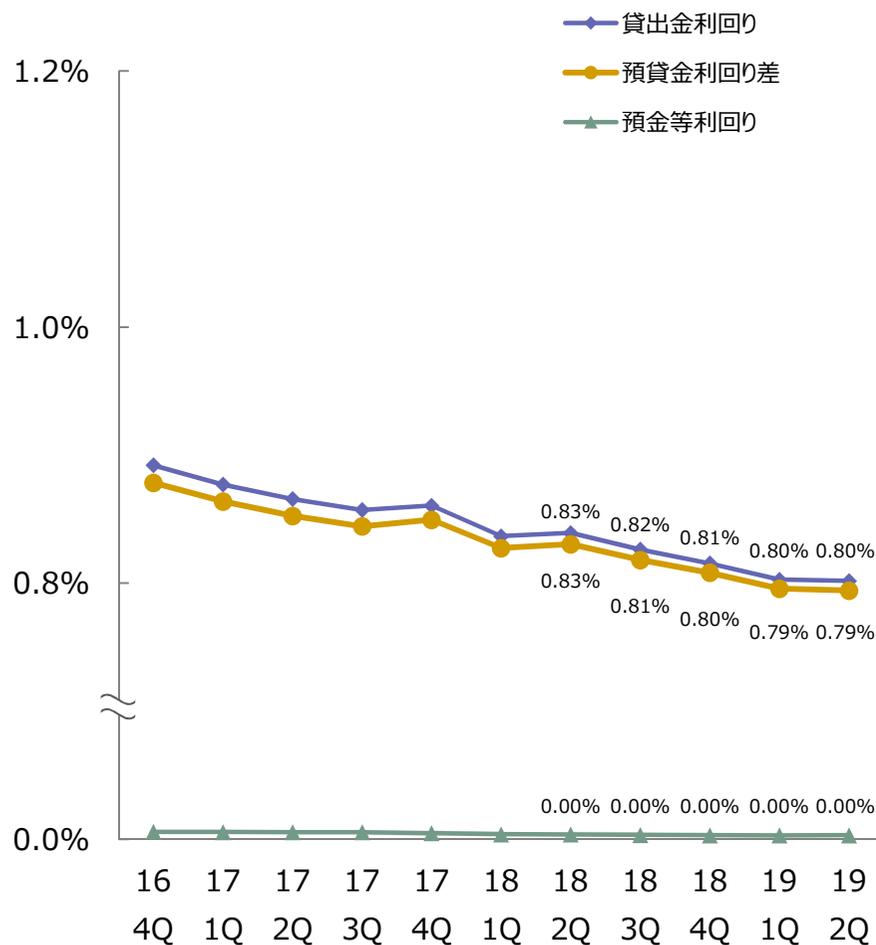
\*1 2行合算+信託勘定 \*2 政府等向け貸出除く、外貨建貸出を含む (除く為替影響: 19年3月末比▲0.3兆円)

\*3 海外支店+MUAH+KS+バンクダナモン+MUFGバンク(中国)+MUFGバンク(マレーシア)+MUFGバンク(ヨーロッパ) \*4 2行合算

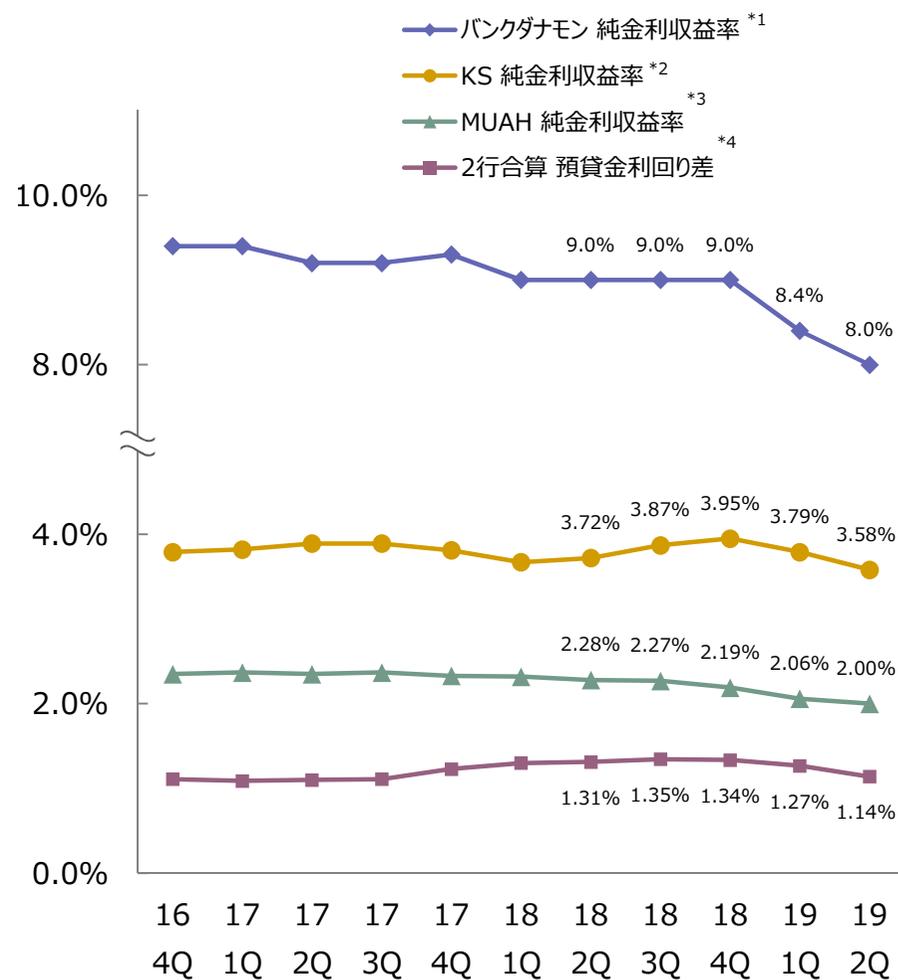
# 預貸金利回り等の推移

# 【2行合算、MUAH、KS、バンクダナモン】

## 国内預貸金利回りの推移（政府等向け貸出除き）



## 海外利回り等の推移



\*1 インドネシア会計基準に基づくバンクダナモンの決算報告書における財務情報  
 \*2 タイ会計基準に基づくKSの決算報告書における財務情報  
 \*3 米国会計基準に基づくMUAHのForm 10-K・Form 10-Qにおける財務情報  
 \*4 社内管理上の計数

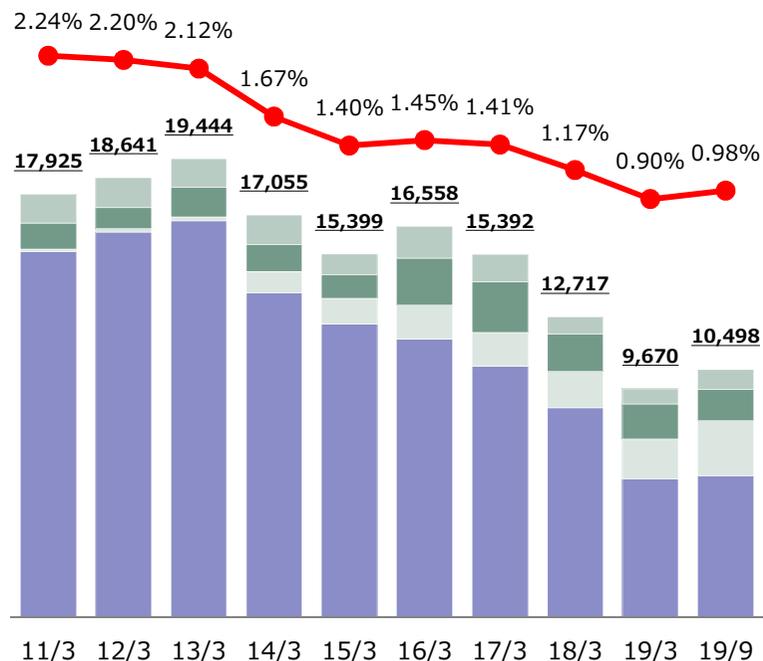
# 貸出資産の状況

【連結】

## リスク管理債権合計\*1

(億円)

● リスク管理債権比率\*4

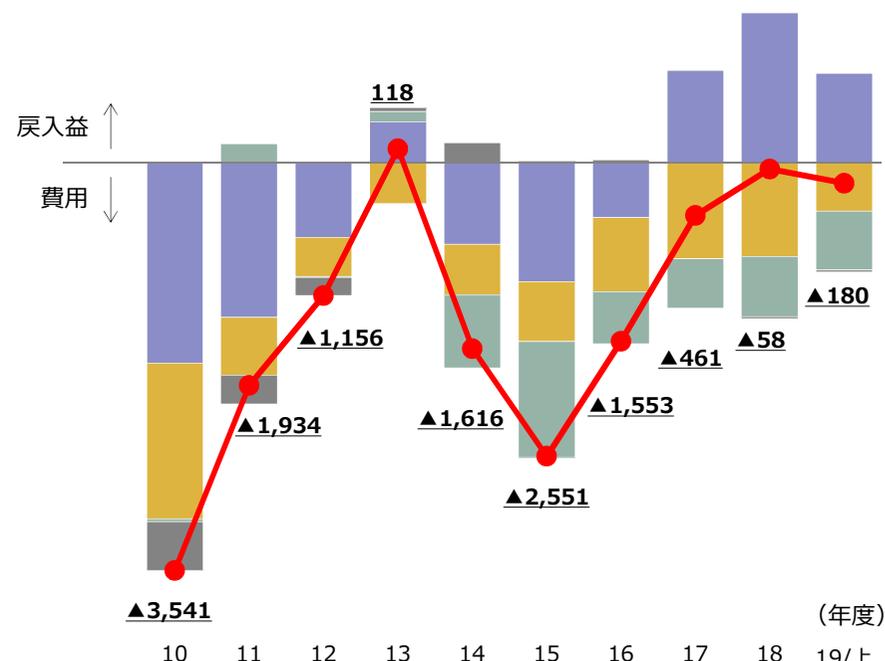


[内訳]

[内訳]	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	19/9
EMEA*2	1,212	1,272	1,220	1,263	882	1,339	1,160	713	640	857
米州*2	1,103	892	1,250	1,149	1,007	1,994	2,160	1,575	1,482	1,323
アジア*3	94	144	170	890	1,088	1,453	1,423	1,558	1,703	2,333
国内	15,515	16,332	16,803	13,752	12,420	11,771	10,647	8,870	5,843	5,983

## 与信関係費用総額

(億円)



[内訳]

[内訳]	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19/上
2行合算	▲1,742	▲1,345	▲653	351	▲711	▲1,037	▲479	795	1,298	772
CF*5	▲1,350	▲501	▲337	▲357	▲441	▲516	▲645	▲836	▲817	▲422
海外*6	▲27	161	▲8	92	▲632	▲1,008	▲450	▲427	▲523	▲513
その他*7	▲421	▲249	▲156	32	169	10	21	8	▲15	▲16

\*1 銀行法に基づくリスク管理債権、地域は債務者の所在地による区分 \*2 EMEA（欧州、中近東他）、米州の12/3期以前は、その他、アメリカとして開示した計数を表示  
 \*3 19/9期におけるバンクダナモンのリスク管理債権残高は約400億円 \*4 リスク管理債権合計÷貸出金残高（銀行勘定、未残） \*5 ニコスとアコム連結ベース合算  
 \*6 銀行および信託の海外連結子会社の合算 \*7 その他子会社および連結調整等

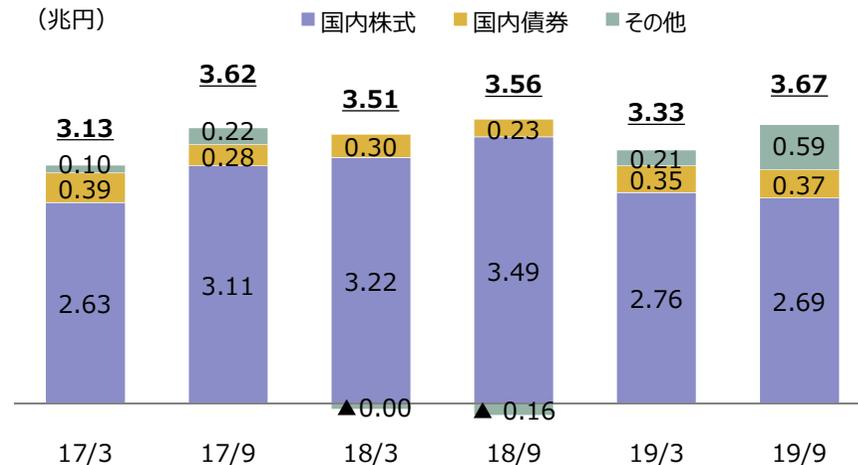
# 保有有価証券の状況

【連結・2行合算】

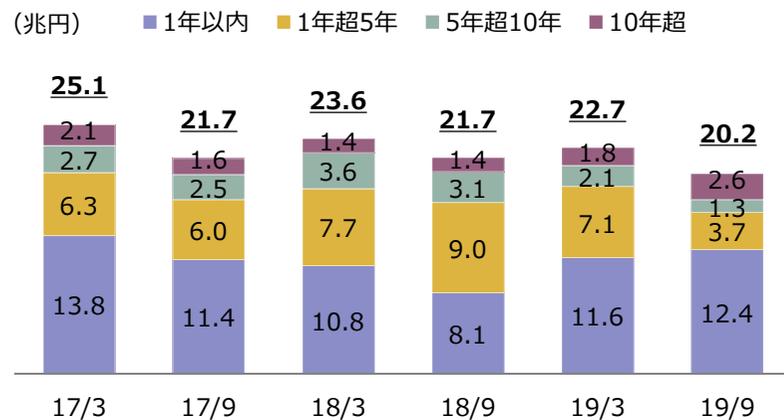
## その他有価証券（時価あり）の内訳

(億円)	19年9月末残高		評価損益	
		19/3末比		19/3末比
1 合計	585,413	▲20,373	36,730	3,373
2 国内株式	48,112	▲1,421	26,990	▲653
3 国内債券	252,738	▲19,873	3,778	203
4 うち国債	190,224	▲25,198	2,928	138
5 その他	284,562	921	5,961	3,823
6 うち外国株式	1,015	▲133	388	▲137
7 うち外国債券	216,245	916	5,392	3,655
8 その他	67,301	139	180	304

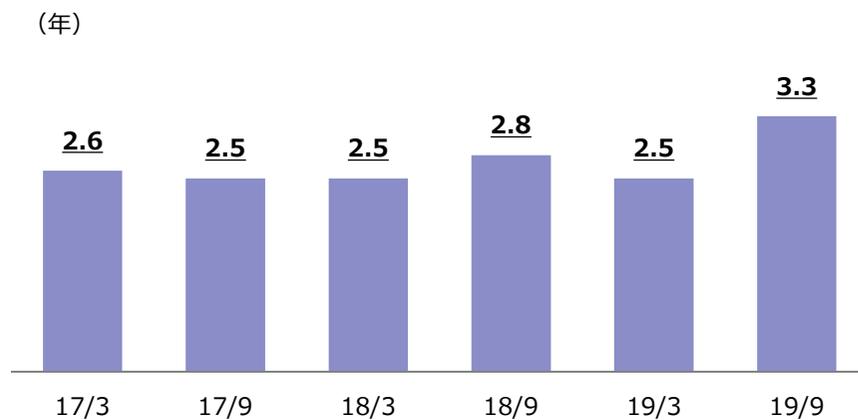
## その他有価証券評価損益の推移



## 国債の残存期間別残高（2行合算）\*1



## デュレーション（国債のみ・2行合算）\*2



\*1 その他有価証券および満期保有目的の国債 \*2 その他有価証券

# 自己資本の状況

【連結】

## 主要項目計数

### 自己資本額

- 利益剰余金増加、その他の包括利益累計額および劣後債務の調達を主因に、総自己資本は523億円増加
- 普通株式等Tier1資本は152億円増加

### リスク・アセット

- 信用リスクアセット : ▲3.33兆円
- フロア調整額<sup>\*1</sup> : ▲0.83兆円

### CET1比率（現行規制） : 12.68%

- 有価証券含み益除き : 10.2%

### CET1比率（規制最終化<sup>\*2</sup>） : 12.1%

- 有価証券含み益除き : 9.8%

### レバレッジ比率 : 4.89%

### 外部TLAC比率

- リスク・アセットベース : 19.57%
- 総エクスポージャーベース : 8.07%

## 自己資本等の状況

(億円)	19年3月末	19年9月末	19年3月末比
1 普通株式等Tier1比率	12.23%	12.68%	0.44%
2 Tier1比率	13.90%	14.33%	0.43%
3 総自己資本比率	16.03%	16.64%	0.61%
4 レバレッジ比率	4.94%	4.89%	▲0.04%
5 普通株式等Tier1資本	143,224	143,376	152
6 うち利益剰余金	106,406	111,139	4,732
7 うちその他の包括利益累計額	28,791	30,285	1,494
8 うち調整項目の額	▲18,973	▲25,046	▲6,073
9 その他Tier1資本	19,538	18,707	▲831
10 うち優先出資証券・劣後債務	18,001	17,101	▲900
11 Tier1資本	162,763	162,084	▲678
12 Tier2資本	24,934	26,136	1,201
13 うち劣後債務	21,956	23,335	1,379
14 総自己資本 (Tier1 + Tier2)	187,697	188,221	523
15 リスク・アセット	1,170,911	1,130,666	▲40,244
16 信用リスク	908,430	875,043	▲33,387
17 マーケットリスク	29,205	30,128	923
18 オペレーショナルリスク	81,072	81,664	591
19 フロア調整	152,202	143,829	▲8,372
20 総エクスポージャー	3,290,486	3,308,608	18,121

\*1 バーゼルIとバーゼルIIIの乖離による調整額

\*2 バーゼルIII規制見直しの最終化によるリスク・アセット増加影響を反映させた試算値

# 2019年度業績目標・株主還元

【連結】

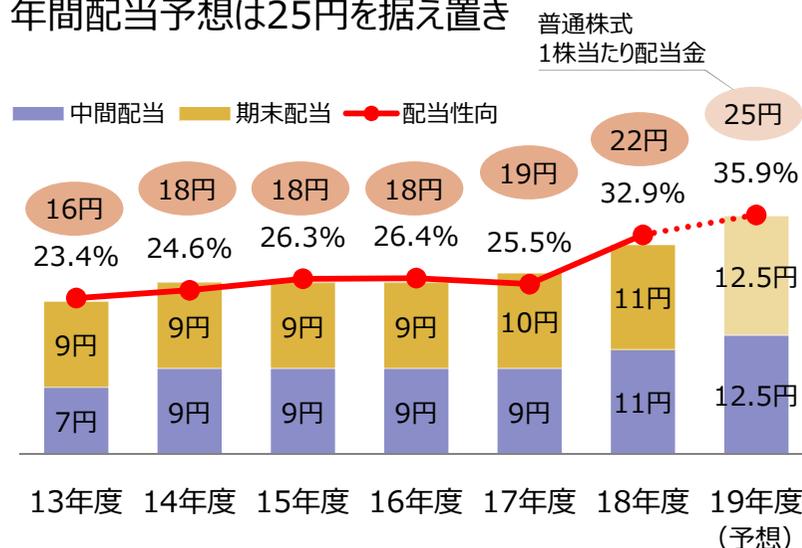
## 2019年度業績目標

- 2019年度の親会社株主純利益目標は年度初設定の9,000億円を据え置き

MUFG連結（億円）	実績			業績目標		
	18年度 中間期	18年度 通期	19年度 中間期	19年度 中間期	19年度 通期	年度初設定比
1 業務純益 一般貸倒引当金繰入前・信託勘定償却前	5,681	10,785	6,313	5,300	10,800	-
2 与信関係費用総額	1,179	▲58	▲180	▲800	▲1,800	+500
3 経常利益	8,859	13,480	7,952	6,800	12,800	-
4 親会社株主（中間）純利益	6,507	8,726	6,099	4,500	9,000	-

## 配当金予想

- 19年度の普通株式1株当たりの中間配当金は12.5円、年間配当予想は25円を据え置き



## 自己株式取得および消却

- 19年度下期は、総額500億円を上限とする自己株式取得を決議。全株消却する予定

	18年度	19年度 上期	19年度 下期
取得価格の総額	約1,500億円	-	500億円 (上限)
取得した株式の総数	約2億3千万株 全株消却済	-	1億株 (上限) 全株消却予定

# ■ ディスクレームー

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。

かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。

そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Reportをはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

## 本資料における計数・表記の定義

- 親会社株主中間純利益 : 親会社株主に帰属する中間純利益
- ROE (MUFG定義) : 
$$\frac{\text{親会社株主中間純利益} \times 2}{\{ (\text{期首株主資本合計} + \text{期首為替換算調整勘定}) + (\text{期末株主資本合計} + \text{期末為替換算調整勘定}) \} \div 2} \times 100$$
- 与信関係費用総額 : 与信関係費用（信託勘定） + 一般貸倒引当金繰入額 + 与信関係費用（臨時損益） + 貸倒引当金戻入益 + 偶発損失引当金戻入益（与信関連） + 償却債権取立益
- 連結 : 三菱UFJフィナンシャル・グループ（連結）
- 銀行 : 三菱UFJ銀行
- 2行合算 : 三菱UFJ銀行（単体）と三菱UFJ信託銀行（単体）の単純合算
- 信託 : 三菱UFJ信託銀行
- R&C : 法人・リテール事業本部
- 証券 : 三菱UFJ証券ホールディングス
- JCIB : コーポレートバンキング事業本部
- ニコス : 三菱UFJニコス
- GCIB : グローバルCIB事業本部
- MUAH : 米州MUFGホールディングス
- GCB : グローバルコマースバンキング事業本部
- KS : クルンシィ（アユタヤ銀行）
- 受財 : 受託財産事業本部
- CFSGAM : Colonial First State Global Asset Management
- 市場 : 市場事業本部
- FSI : First Sentier Investors